



自分たちの手でまちづくり、それが「コミ協」です
 小学校区を基本とし、自治会を中心に、PTA、青少年育成協議会、民生・児童委員協議会など地域の様々な団体が構成されています。
 この広報誌は新潟市地域活動補助金で発行しています。

発行 横越コミュニティ協議会
 事務所 新潟市江南区横越中央1丁目1番2号
 (老人福祉センター横雲荘内)
 電話 025-385-4321

回覧

4月 花摘み



11月 球根植え



先生・地域のみなさま
 コサージュづくりを支えてくれた
ありがとうございます

今 年も六年生親子と一緒にコサージュ作りを楽しませて頂きました。
 以前、横越全域でたくさん植えられ、新春を鮮やかに彩ったチューリップで染められた布で作るコサージュは、横越小学校を卒業する児童と保護者の胸に、近年は児童を送り出す先生方の胸にも飾られるようになりました。

地 域の方々が新しい世界へ旅立つ横越の子ども達への応援と励ましの思いを込めて、チューリップを守り育てながら30年工夫を重ねてきた贈り物です。あれこれ和やかに話しながら制作する親子たちのお手伝いをしながらこの子どもたちがこれから先、どんな道を見つけ歩んでいくのか、想像しながら楽しいひと時を過ごしました。

楽しいコサージュ作り
 コサージュボランティア 大竹 眞理子

11月 親子でコサージュづくり



4月 花の漬け込み



横 越小学校の伝統とも言える「コサージュ作り」。今年でなんと31年目となり、時代の変化とともに、毎年少しずつ生地や作り方がアップデートされています。5年生で「球根植え」をして、6年生では「花摘み」「漬け込み」「かくはん」「布こし」などの作業を行い、11月には、「親子でコサージュ作り」をしました。多くの人の思いや手間が込められた、世界でたった一つのコサージュを胸に付け、堂々と卒業式を迎えてくれたら嬉しいです。

きついつか、どこかで、黄色いチューリップを見た時、故郷を思い出すきっかけになっているといいなと感じます。

コサージュを胸に
 令和5年度
 横越小学校6年生担任
 小田 紗友理



30年以上続く、横越地域と小学校の協働事業 【ハッピーコサージュプロジェクト】

地域と横越小学校が協働でチューリップの栽培を行い、花びらを集めて絹の生地を黄色く染めてコサージュを作り、3月の卒業式で胸に付けて出席する活動です。地域の繋がりを深め、地元横越への愛着を育んでもらうと共に、協力して地域活動を継続する仕組みづくりを目的としています。

母とコサージュ作り

令和5年度
横越小学校卒業生
坂井 夏輝

ぼ くは、30年以上続くコサージュ作りに参加しました。5年生の時に球根植えをして、6年生では花つみや布染めなどという作業がありました。

11月に母と一緒にコサージュを作りました。ぼくは、家でさいほうをしないので、このコサージュ作りが久しぶりのさいほうでした。思っていたよりもコサージュが不格好になりました。母と共に一生けん命作った気持ちがこのコサージュには込められています。

胸にそのコサージュをつけ卒業式に出たいです。協力してくれた皆様、本当にありがとうございました。

受け継がれていくコサージュ作り

令和5年度
横越小学校卒業生保護者
坂井 美幸

こ サージュ作りは2回目の参加となります。今回は、30年以上続く伝統あるプロジェクトに少しでも関わりたいと思い、5年生の時の球根植えボランティアから参加させてもらいました。

その後も、花摘み、布切りと参加しました。いつもご協力頂いているコミ協や地域の方々には、感謝の気持ちでいっぱいです。

親子でコサージュ作りでは、裁縫は得意ではない我が子も、ひと針ひと針、真剣に縫い進め、母の手助け無しで完成させた時の笑顔は格別でした。

たくさんさんの想いがつまったコサージュをつけ、卒業式に出席することを楽しみにしています。



もうすぐ中学生

令和5年度
横越小学校卒業生
土田 新

ぼ くは、卒業式で付けるコサージュを親子行事で母さんといっしょに作りました。

コサージュを作る前に材料を準備しました。花の中心に使うペップの色を選ぶときに、お母さんはどんな色がいいか考えながら決めました。それをお母さんにわたしたら喜んでくれました。

花びらの部分をぬうときに、とちゅうでカーブさせながらぬうのが難しかったです。でも、お母さんに手伝ってもらって上手く作

れました。

このコサージュを付けて胸を張って卒業したいです。

親子でコサージュ作り

令和5年度
横越小学校卒業生保護者
土田 沙耶香

ちゅ ーリップの球根植えのボランティアから参加して、コサージュ作りをとても楽しみにしていました。

「どんなコサージュができるかな」と、親子でワクワクしながら製作に取り組みました。できあがったコサージュは同じ材料で作っていてもそれぞれ個性があり、友達と見せ合っていました。卒業に向けて、楽しい思い出ができてうれしく思います。

小学生の時、私も同じようにチューリップ染めのコサージュをつけて横越小学校を卒業しました。思い出の詰まったコサージュを胸に卒業式を迎える日が待ち遠しいです。



チューリップの球根植え

横越小学校5年生 大島 沙耶子

わ

たしは、初めて球根植えをしました。球根は、くりみたいな形をしていて皮をむくとらつきよつみたいな色をしていました。球根の上下をまちがえないように植えました。植える時は二人で一つの場所に植えました。二人なので、土をほる人と、球根を土の中に入れる人にわかれて作業しました。

わたしは球根を入れる人だったので、土がほられたら、すぐ入れてなるべく早く終るようにしました。自分達が終わったら、

進みのおそい所のお手伝いをしました。お手伝いすると感謝されるのでうれしかったです。チューリップがさくのが楽しみです。



活動報告

令和5年度

二本木地域文化祭&防災訓練

横越コミ協防災士 渋谷 義裕

11月3日に開催された二本木地域の防災訓練は、より多くの人から訓練に参加してもらうよう昨年から文化祭と合同開催。避難訓練、避難所開設訓練、心肺蘇生、

消化器訓練のほか、鍋一つで複数の料理が可能なパッキング紹介・試食、防災パネル展、防災備蓄品展示、炊き出し訓練、地元企業協賛による物資搬入訓練など盛り沢山。

防災士部会は講演、防災仕事を担当。講演では、洪水時に命を守るための行動や避難所の時間毎の詳細な想定浸水高を紹介。防災時に役立つホイッスルづくりなども好評でした。



避難訓練への協力

横越コミ協防災士 宇野 耕哉

去

る8月20日、横越コミュニティ協議会の防災支部会として茜ヶ丘自主防災組織主催の避難訓練のお手伝いをさせていただきました。

当日は猛暑日に迫る気温となりましたが、心肺蘇生法やAED使用法などにも積極的にご参加いただきました。防災に対する地域住民の皆さんの意識の高さに大変心強さを感じました。ご参加の皆様にご敬意を表します。

今後も防災士部会は市民協働の立場で積極的に地域参加してまいりますので、今後とも何とぞよろしくお願いいたします。



【横越地区 避難所一覧】

この度の「令和6年能登半島地震」では石川県能登地方で震度7を観測しました。被災された方々には心からお見舞い申し上げます。新潟市では地震の際、震度6弱以上を観測した場合、区単位で一斉に避難所を開設します。ただし、震度5弱以上の地震を観測した場合についても被害状況や避難者の状況を確認し、必要に応じて速やかに避難所を開設できる体制をとります。横越地区でも各地で避難所が開設されました。災害はいつでも起こるかわかりません。今一度確認の意味を込めて、ここに避難所一覧を掲載します。こちらは新潟市ホームページでも確認できます。ぜひご利用ください。

※ペットと一緒に避難できますが各避難所の指示に従ってください。

1	横越小学校	横越中央6丁目3番1号	電話：025-385-3551
2	横越中学校	横越中央3丁目4番1号	電話：025-385-2013
3	横越総合体育館	いぶき野1丁目1番1号	電話：025-385-4477
4	横越体育センター 二本木地区コミュニティセンター	二本木3丁目2番50号	電話：025-381-6871
5	横越農村環境改善センター	沢海3丁目1番30号	電話：025-385-4035
6	小杉地区コミュニティセンター	小杉3丁目11番26号	電話：025-385-2213
7	横越地区勤労者総合福祉センター	横越川根町2丁目20番1号	電話：025-385-5211
8	木津地域研修センター	木津2丁目3番28号	電話：025-385-2915
9	横越中央保育園（補助避難所）	横越中央3丁目2番8号	電話：025-385-3302
10	横越双葉保育園	木津5丁目5番10号	電話：025-385-3837
11	横越小杉保育園（補助避難所）	小杉3丁目14番16号	電話：025-385-330

<新潟市HP>

江南区避難所
避難場所一覧



令 和5年9月9日(土)開催のよこし 商工大祭に、コミ協防災士メンバーで防災ブースを出展しました。『楽しく身近な防災』をテーマに、表題にある「水消火器を使ったあてゲーム」を行いました。未就学児から大人まで多くの皆さんに楽しく参加・体験をしていただきました。そんな中、素敵なエピソードがありました。「ほっこり」する瞬間がありました。ご紹介します。

小さなお子さんが水消火器を噴射したところ、的を外れ、近くにいた中学生の男のたちに命中!その男の子は、中学生のそばへ行き「ごめんさい」と気持ちを伝えました。中学生たちも「だいじょうぶ、だいじょうぶ」と笑顔で言葉を返していました。気持ち

水消火器を使ったあてゲーム
横越コミ協防災士 小野塚 智恵子



ちを言葉で伝え、失敗を笑顔で受け止める。そんなやりとりに「年齢は関係ないなあ」「ステキだなあ」と感じました。また、お互いを思いやる気持ちが、「何か事が起こった時に助け合いに繋がるのだろうな」と思える瞬間でした。



パッククッキング ってなに?

災害時には、水やガス、電気などのライフラインがストップすることもあるので、自宅に水やカセットコンロを備えておくことをおすすめしています。

水道が使えない状況では、水はとっても貴重品。でも、料理に使ったりして体に摂取する以外に、茹で湯として使ったり調理器具を洗ったりと、普段何かと使う場面は多いはず。そんな水を節約できる調理方法が「パッククッキング」です。



パッククッキング
ってなに?
農林水産省WEBサイトより



江南区
親善大使が教える

パッククッキングレシピ

★お米を炊いてみよう! (2人分)

【材料】・生米1合 150g ※研がずにそのままOK
・水1カップ 200cc
・塩(またはふりかけ)

- ① ポリ袋(耐熱用)に米と水を入れて20~30分浸水させる。
- ② ポリ袋の空気をできるだけ抜いて、ポリ袋の口を結ぶ。
Point! ポリ袋の口は、できるだけ上の方をしぼってね!
- ③ 沸騰したお湯に入れ25分ゆでる。
Point! 鍋底に皿やシリコン製の落し蓋など敷くといいよ!
※ポリ袋が鍋底に直接接触すると破れることがあります。
- ④ 鍋から取り出し10~15分蒸らす。

★切干大根のサラダ(4人分)

【材料】・切り干し大根 30g
・カットわかめ 1g
・水 100ml
・コーン缶 1缶(85g)
・ポン酢 大さじ2~3 ※ドレッシングでもOK

- ① 切り干し大根をキッチンバサミで短く切る。
- ② ポリ袋に切り干し大根とカットわかめを入れ、水を入れる。よくもんで30分ほどおく。
- ③ ②にコーンを汁ごと入れて、ポン酢を加えよく混ぜる。



姫ちゃん

いざという時に役に立ちそうだ



十全さん

★お麩チョコ

【材料】・お麩 20個
・水 大さじ1
・ココア 大さじ1弱

- ① ポリ袋にお麩と水を入れ水気を含ませる。
- ② ①にココアを入れてシャカシャカふって混ぜる
Point! お麩の大きさ、食感はお好みで!



藤五郎じい



スイートくん

おいしそう!



高ナシ係長

10 月28日、公民館で行われた文化祭に参加してきました!

私たちNBJ(新潟防災士女子)のブースでは、災害時の食事を豊かにするパッククッキングを主としたイベントを開催し、たくさんの方に試食やレシピのお渡しなどを通してご意見等頂くいい機会となりました。

災害時、電気やガスが使えず不安が募るばかりかと思えますが、そのような状況下でも安全かつ快適に過ごすための防災の知識などを広めるいいきっかけとなったのではないかと思います。

10月の公民館文化祭での活動

横越コミ協防災士 尾崎 栞菜





横越ライオンズクラブさんより 寄付を頂きました

横越コミ協が主催の清掃活動「ピカピカ大作戦」に、横越ライオンズクラブさんより寄付金を頂きました。今回は清掃用具を新調させて頂きました。活動にも多くのメンバーの方が参加して頂いて大変ありがたいです。令和6年度も共に横越の活性のため協力していこうと思います。



右)横越ライオンズクラブ 山本会長
左)佐藤コミ協会長

地域への貢献 横越ライオンズクラブ 会長 山本 美幸

横越ライオンズクラブは、地域への貢献、地域の皆様への貢献を目的として活動しています。横越コミ協主催の「ピカピカ大作戦」にも地域をきれいにしたいという想いから、ライオンズ有志で毎年参加をさせて頂いております。また横越地内の福祉施設へマスクを毎年無料配布しています。横越ライオンズクラブでは地域の皆様からのお声があれば有志で貢献させて頂きますので、なにかあれば事務局までご一報ください。

横越ライオンズクラブ事務局 TEL025-385-2773
(新潟こうなん商工会内)

新年のご挨拶

江南区長
坂井 玲子



横越コミュニティ協議会の皆様には、日頃より地域の活性化や安心・安全に多大なるご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。

コロナ禍が一段落し、皆様の日常生活も徐々に落ち着きを取り戻してこられたものと思います。

夏のよごし商工大祭には朝妻副市長とともに参加させていただき、横越中学校吹奏楽部の演奏やラビットクラブの元気一杯のダンスなど、大いに楽しませていただきました。地域のお祭りや行事の場で地域の絆や思いに触れ、改めてその大切さを実感しています。

今後とも地域の皆様と連携し、より良い区づくりにも努めてまいりますので、引き続きのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、横越地区並びに横越コミュニティ協議会の益々のご発展を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



よごし商工大祭オープニングにて横越中学校吹奏楽部の演奏

「編集後記」



横越コミュニティ協議会
事務局長 山本卓也
(えんではよごし)

日頃、横越コミ協の活動にご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。コミ協最重要事業「ハッピーコーサージュプロジェクト」も地域のボランティアの皆様、小学校教職員及び保護者の皆様の多大なるご協力のおかげで令和6年度には32年目を迎えられます。これからも子どもたちの郷土愛育成の一助となるよう活動をサポートしてまいります。

毎年コミ協だよりにたくさんの方々に原稿を頼んでおります。快くお引き受け頂き、誠にありがとうございます。来年度、もし寄稿依頼が来ましたらぜひよろしくお願いいたします。「ぜひ原稿書きたい！」という方がいれば事務局まで遠慮なくご連絡ください。最後まで読んで頂き、ありがとうございます。

横越コミュニティ協議会

※よごしコミ協だよりをご要望の方は、横越コミュニティ協議会事務局まで取りに来てください。



新年あけましておめでとうございます。日頃、当コミ協の活動にご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。

コロナも明け、各地では活気も出てきたと言われております。コミ協活動も徐々にではありますが始まりました。春には小学校のチューリップの花摘みや、防災部会が新潟市主催のイベントに参加しました。「横雲通りピカピカ大作戦」は、約150名の参加の予定でありましたが、天候不良予報のため、やむなく中止となりました。「老人福祉センター横雲荘」では、昨年10月よりボイラーの入替工事です利用者の皆様には「ご不便をおかけしましたが、2ヶ月後の12月より再開しました。大勢の皆様のご来館をお待ちしております。

コミ協は地域の課題解決に向けて活動しておりますので、皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



横越コミュニティ協議会
会長 佐藤 正明

飛龍